



平成30年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月13日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <http://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正裕 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第2四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第2四半期	6,334	—	35	—	15	—	△4	—
29年11月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年11月期第2四半期 12百万円(—%) 29年11月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第2四半期	△2.33	—
29年11月期第2四半期	—	—

(注) 平成29年11月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年11月期第2四半期の数値及び平成30年11月期第2四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年11月期第2四半期	10,897	2,284	21.0
29年11月期	11,077	2,320	20.9

(参考) 自己資本 30年11月期第2四半期 2,284百万円 29年11月期 2,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期	—	0.00	—	35.00	35.00
30年11月期	—	0.00	—	—	—
30年11月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 2. 29年11月期期末配当金には、上場記念配当5円00銭を含んでおります。

3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,300	4.1	590	△1.5	540	△0.9	350	3.0	195.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年11月期2Q	1,800,000株	29年11月期	1,800,000株
② 期末自己株式数	30年11月期2Q	900株	29年11月期	18,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年11月期2Q	1,788,179株	29年11月期2Q	一株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、平成30年7月26日(木)に開催予定の、アナリスト向け説明会において配布いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による消費の持ち直し、企業収益の改善による底堅い設備投資など、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、これまで日本経済を支えてきた海外経済の先行きは、中東や北朝鮮などの地政学リスク、米国政権の保護主義的政策への懸念等により、不透明感が増しています。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、住宅ローン金利は引き続き低水準で推移するとともに、政府による各種住宅取得支援策が継続しているものの、相続税の節税対策一巡等により貸家着工戸数が減少するなど、新設着工戸数は弱含みでの推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは歩留りの改善による材料消費量の抑制や配送効率の改善によりコスト削減を進める一方、販売価格への転嫁、新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,334百万円、営業利益は35百万円、経常利益は15百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は4百万円となりました。

なお、当社グループの住宅に関する木材の加工製品及び建築請負事業に係る売上高は、9月より12月までに集中する傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① プレカット事業

当セグメントにおきましては、米国の住宅着工戸数が好調に推移していることから木材価格が高騰傾向にあり、販売価格への転嫁が追いつかず材料費が増加いたしました。また、プレカット事業の受注増を見込んで人員増加や設備増強等を行いましたが、受注増を見込んでいた貸家住宅の受注が低調だったことにより人件費、減価償却費の増加分を吸収することができませんでした。

出荷実績につきましては、在来部門は出荷棟数2,090棟、出荷坪数72千坪、ツーバイフォー部門は出荷棟数679棟、出荷坪数37千坪となりました。

その結果、売上高は5,522百万円、セグメント利益は0百万円となりました。

② 建築請負事業

当セグメントにおきましては、受注が今期2月ごろから復調となると見込んでおりましたが、土地価額や住宅資材の高騰から需要が低迷した影響で出遅れ、受注棟数も完工棟数も計画を大きく下回り、一般戸建住宅の完工は49棟、保育所施設、共同貸家住宅等の大型木造施設の完工は7棟となりました。

その結果、売上高は1,094百万円、セグメント損失は54百万円となりました。

③ 不動産賃貸事業

当セグメントにおきましては、当第2四半期連結累計期間中に保育所施設2施設の賃貸を開始しました。また、平成31年4月開所予定施設の土地1区画を取得いたしました。

その結果、売上高は116百万円、セグメント利益は71百万円となりました。

④ その他事業

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、当第2四半期連結累計期間中に3区画を販売いたしました。

その結果、売上高は110百万円、セグメント損失は2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて180百万円減少し、10,897百万円となりました。これは主に、たな卸資産が229百万円、建設仮勘定が114百万円、賃貸不動産(純額)が219百万円増加したものの、現金及び預金が131百万円、受取手形及び売掛金が613百万円減少したことによるものであります。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて144百万円減少し、8,612百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が397百万円減少したことによるものであります。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて35百万円減少し、2,284百万円となりました。これは主に、配当により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月21日の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ下方修正しております。今後の業績の推移に応じて、修正が必要であると判断した場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,466	1,601,742
受取手形及び売掛金	2,555,371	1,941,568
たな卸資産	998,389	1,227,723
その他	194,310	169,346
貸倒引当金	△20,279	△7,553
流動資産合計	5,461,258	4,932,826
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	861,699	858,630
土地	1,403,731	1,406,572
建設仮勘定	82,571	197,432
賃貸不動産(純額)	2,051,697	2,271,558
その他	800,216	730,982
有形固定資産合計	5,199,916	5,465,175
無形固定資産	116,377	108,439
投資その他の資産		
投資その他の資産	310,035	400,590
貸倒引当金	△9,843	△9,608
投資その他の資産合計	300,191	390,982
固定資産合計	5,616,486	5,964,597
資産合計	11,077,745	10,897,424

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,569,660	2,172,265
短期借入金	1,342,300	1,568,800
1年内返済予定の長期借入金	334,840	496,597
未払法人税等	110,165	32,708
賞与引当金	5,219	5,330
その他	1,032,086	1,147,592
流動負債合計	5,394,272	5,423,294
固定負債		
長期借入金	2,130,615	2,026,771
完成工事補償引当金	47,265	55,057
役員退職慰労引当金	136,049	139,301
退職給付に係る負債	127,654	128,979
その他	921,736	839,502
固定負債合計	3,363,322	3,189,611
負債合計	8,757,595	8,612,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	515,261	515,261
資本剰余金	296,361	300,482
利益剰余金	1,432,874	1,366,337
自己株式	△10,667	△527
株主資本合計	2,233,829	2,181,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,403	104,107
為替換算調整勘定	△82	△1,143
その他の包括利益累計額合計	86,320	102,964
純資産合計	2,320,150	2,284,518
負債純資産合計	11,077,745	10,897,424

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年5月31日)
売上高	6,334,585
売上原価	5,297,419
売上総利益	1,037,166
販売費及び一般管理費	1,001,721
営業利益	35,445
営業外収益	
受取利息	433
受取配当金	2,785
受取賃貸料	19,259
その他	10,669
営業外収益合計	33,148
営業外費用	
支払利息	42,767
賃貸費用	7,168
その他	2,957
営業外費用合計	52,894
経常利益	15,699
特別利益	
固定資産売却益	80
特別利益合計	80
特別損失	
固定資産除却損	162
特別損失合計	162
税金等調整前四半期純利益	15,617
法人税、住民税及び事業税	32,836
法人税等調整額	△13,052
法人税等合計	19,784
四半期純損失(△)	△4,167
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,167

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年5月31日)
四半期純損失(△)	△4,167
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	17,704
為替換算調整勘定	△1,060
その他の包括利益合計	16,644
四半期包括利益	12,476
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	12,476

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当第2四半期連結累計期間 (自平成29年12月1日 至平成30年5月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	15,617
減価償却費	160,813
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,961
受取利息及び受取配当金	△3,218
支払利息	42,767
売上債権の増減額(△は増加)	614,248
たな卸資産の増減額(△は増加)	△54,233
仕入債務の増減額(△は減少)	△397,508
賞与引当金の増減額(△は減少)	110
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,251
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,325
固定資産売却損益(△は益)	△80
固定資産除却損	162
未払消費税等の増減額(△は減少)	△72,722
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	7,791
その他	156,466
小計	461,829
利息及び配当金の受取額	1,776
利息の支払額	△44,723
法人税等の支払額	△110,569
営業活動によるキャッシュ・フロー	308,313
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△497,045
有形固定資産の売却による収入	80
投資有価証券の取得による支出	△2,290
貸付けによる支出	△7,190
貸付金の回収による収入	1,060
定期預金の預入による支出	△3,017
定期預金の払戻による収入	3,017
その他	△59,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△564,899
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	421,000
短期借入金の返済による支出	△194,500
長期借入れによる収入	456,600
長期借入金の返済による支出	△398,687
配当金の支払額	△62,068
リース債務の返済による支出	△88,885
長期未払金の返済による支出	△21,837
ストックオプションの行使による収入	14,261
財務活動によるキャッシュ・フロー	125,882
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,020
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△131,724
現金及び現金同等物の期首残高	1,699,324
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,567,600

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年12月1日 至 平成30年5月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	5,175,690	932,305	115,644	6,223,640	110,945	6,334,585	—	6,334,585
セグメント間の内部売上高 又は振替高	346,346	161,956	600	508,902	—	508,902	△508,902	—
計	5,522,037	1,094,261	116,244	6,732,543	110,945	6,843,488	△508,902	6,334,585
セグメント利益 又は損失(△)	272	△54,042	71,283	17,513	△2,880	14,633	20,811	35,445

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去31,920千円、未実現利益の調整額△11,066千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	生産高(千円)
プレカット事業	5,221,655
建築請負事業	—
不動産賃貸事業	—
その他事業	—
合計	5,221,655

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	4,957,910	1,829,050
建築請負事業	1,287,868	789,702
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	6,245,778	2,618,752

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

セグメントの名称	販売高(千円)
プレカット事業	5,175,690
建築請負事業	932,305
不動産賃貸事業	115,644
その他事業	110,945
合計	6,334,585

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。